

7月になりました。先月行われた学校総合体育大会では、各運動部の皆さんが全力でプレーをする姿を見ることができました。お疲れさまでした。陸上部の3名の選手が県大会に出場します。女子砲丸投げのKさん、男子400mのIさん、1年女子走幅跳のSさんです。上尾市の代表として県大会に出場する3人を、ここで、皆さんで大きな拍手をして応援しましょう。

また、吹奏楽部は8月2日のコンクール出場に向けて頑張っています。応援しています。

学総市予選のあと、3年生は京都・奈良方面へ修学旅行に行ってきました。2年間、京都・奈良方面への修学旅行は実施できていなかったの、学校としても久しぶりの修学旅行でした。大きな事故やトラブルがなく行ってこられたことを大変うれしく思っています。一緒に行動していて、3年生の一人一人がこの行事を成功させたい、充実した楽しい旅行にしたい、という思いが、強く伝わってきました。特に、すばらしいと思ったことを今月号の学校だよりに書きましたので、読んでください。1, 2年生は、それぞれの学年が宿泊体験学習の準備を始めています。リーダーだけが頑張るのではなく、全員で充実した行事にできるよう準備を進めて欲しいと思います。

さて、今日は、「自分事として考える」ということについてお話しします。先月の全校朝会で「己の欲せざるところ、人に施す事なかれ」というお話をしました。「自分が欲しくないものを人に与えてはいけない、自分がして欲しくないことを人にしてはいけない」というお話でした。これは私がとても大切にしている言葉です。

今日は、ちょっと違った視点から考えてみます。嫌な思いやつらい思いをしていることを、自分事として捉える、自分に置き換えて考えることは意外と難しいということです。私が改めてこのことを考えたきっかけの話をします。

先月2日、埼玉県北部や群馬県では、雹の被害を受けました。雹というのは雪ではなく氷の塊が降ってくるものです。大きいところでは、ピンポン球くらいの雹が降ったところもあったそうです。学校の窓ガラスがたくさん割れてしまい、臨時休校になった学校もあります。私の家は県北部の深谷市にありますが、家に帰ると、まるで雪が降ったあとのように、庭には雹が降り積もっていました。去年の朝会でお話ししましたが、私の家には、自分の家で食べる分が取れるくらいの小さな田んぼと畑があるのですが、キュウリやトウモロコシ、枝豆などの夏野菜は壊滅的な被害を受けました。順調に育っていたのに、まるで機関銃で攻撃でもされたかのように、ぼろぼろでした。田んぼは、前日に田植えをしたばかりでしたし、冬に収穫する深谷ネギの苗も被害が大きかったです。私のところは出荷しているわけではありませんので、金銭的な被害がある訳ではないのですが、ぼろぼろになった畑や庭の植木を見ると、本当に悲しい気持ちになりました。数日間はショックな状況が続きました。農業を職業

としている近隣の方の被害はかなりのものだというニュースを見て、本当に大変なことが起こったと思いました。

その数日後、ある会議に出席しました。都内から参加していた方が、「埼玉県は雹の被害があったそうですが…」とお話しされたことに、上尾の方が「雹は北部の方に降ったようですが、このあたりは被害はありません」とさわやかに答えていました。全くなにげないやりとりなのですが、近くで聞いていた私の心は穏やかではありませんでした。

台風などの自然災害が起こるとニュースなどで大きく報道されます。映像を見て「大変そうだな」「つらいだろうな」と思うことはありますが、ニュースを見ている時だけのことで、ニュースが終わればそのことは忘れてしまいます。全く自分事としては捉えられていなかったんだな。と改めて感じました。「自分事として考える」ということは、思っているよりもずっと難しいことなのだということを今回改めて思ったところです。

難しいから考えなくてもいい、と言っているのではありません。人の痛みを自分事として考えることはとても大事なことです。ただ、できたつもりになっていて、実はできていないことがある、ということに気づいて欲しいと思います。当事者と全く同じ気持ちにはなれないです。ですが、その気持ちを想像すること、立ち止まって想像しようとする、はとても大事なことだと思うのです。

おわりに、いよいよ1学期も学校へ来る日はあと7日です。先週は記録的な猛暑が続きました。また新型コロナウイルスについても、決して油断はできない状況が続いています。今まで通り、健康管理をしっかりとしつつ、1学期のしめくくりをしっかりとやりましょう。

以上です。

校長 大澤 聡

昨年(2019年)の10月の全校朝会で田んぼの話をしたのを覚えている人はいるでしょうか。私の家には、自分の家で消費するお米が収穫できるくらいの小さな田んぼがあります。田植えや稲刈りは機械でできるので、高齢の私の父親でもなんとかなるのですが、田んぼに足を踏み入れて肥料をまいたりするのは、難しくなってきたので、去年から私が代わりにやっています。ところが、あまりにも下手だったらしく、去年は、前年の65%しか、収穫できなかったのです。先日(2020年)の日曜日、田植え前の肥料をまく作業をしました。今年は、昨年(2019年)のリベンジを！と思っているので、かなり慎重にやりました。収穫は9月の予定です。順調に行けば10月の全校朝会でどれくらい収穫できたか報告したいと思っています。